

CONCEPT NOTE

2025 年度アジア太平洋青少年相互理解推進プログラム

Bridge Across Asia Conference 国際協働学習事業

-Face yourself, Know others, Meet the new world-



Bridge Across Asia Conference

2025 年度アジア太平洋青少年相互理解推進プログラム
Bridge Across Asia Conference 国際協働学習事業

1. プログラム概要

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)は、多様な文化が尊重される平和で持続可能な社会の実現に向けて、次世代の人材育成に積極的に取り組んでまいりました。

Bridge Across Asia Conference(BAAC)は、日本、モンゴル、韓国、タイ、インドの5か国の高校生を対象に、相互理解と多角的な学びの機会を提供することを目的として 2021 年に開始され、今年で 5 回目の開催となる国際協働学習プログラムです。これまでの参加者は、プログラムを通じて視野と自己理解を深め、アジア太平洋地域の参加者との協働に自信を持つようになり、地域社会や世界へ羽ばたいています。

今年度のプログラムでは、参加者同士の交流と協働的な活動を重視し、アジア太平洋地域の多様な高校生が相互理解を深め、国境を越えたネットワークを築くことを目指します。テーマに「How Entertainment Builds Bridges Across Borders」を掲げ、株式会社講談社様によるゲストレクチャーを実施します。身近なエンターテインメントを通じて異なる価値観や文化、ライフスタイルについて理解を深め、他者との違いを尊重する視点を養う機会を提供します。

2. 背景

異なる文化的背景を持つ人々との接点が増え、世界各国の協力が不可欠な地球規模の課題が山積する現代において、異なる文化や価値観を理解し、尊重する姿勢が求められています。本プログラムは、平和で持続可能な社会の実現に向けて貢献すべく、未来を担う高校生の参加者に対し、インターネットや SNS では得られない同世代との協働学習の機会を提供します。

3. プログラム目標

本プログラムを通じて、参加者が以下の 4 点を達成することを目標とします。

- ① 異文化及び異なる価値観を理解し、多様性を尊重すること
- ② 地球規模課題への関心を高め、課題解決の担い手となること
- ③ 自己を見つめ直し、将来に向けた目的意識を高めること
- ④ 言語の壁を越えたコミュニケーション能力を高めること

4. 参加者

a. 参加人数:合計 32 名

- ・書類選考で選ばれた日本の高校生 16 名
- ・下記の協力機関から推薦を受けたモンゴル・韓国・タイ・インドの高校生 16 名(各国 4 名)
 - モンゴルユネスコ国内委員会(Mongolian National Commission for UNESCO)
 - 韓国ユネスコ国内委員会(Korean National Commission for UNESCO)

タイユネスコ国内委員会(Thai National Commission for UNESCO)
インド環境教育センター(Centre for Environment Education, India)

b. 参加資格

- (1) 日本の高等学校に在籍していること
- (2) 全てのプログラム日程に責任感をもって参加できること
- (3) アジアの高校生との交流に強い意欲があり、英語で積極的にコミュニケーションが取れること
- (4) オンライン交流に必要な機材とインターネット環境を用意でき、かつパソコンやアプリケーションの操作ができること

c. 参加費

日本の高校生: 1 人 5,000 円

5. 主催・協力機関(敬称略)

・主催機関:

公益財団法人ユネスコ・アジア文化センター(ACCU)



・協力機関:

株式会社講談社



KODANSHA

モンゴルユネスコ国内委員会

韓国ユネスコ国内委員会

タイユネスコ国内委員会

インド環境教育センター

6. 開催日程・開催形式

開催日時(日本時間)	内容	開催形式
8月4日(月)13:30～16:00	開会式・交流会	オンライン
8月5日(火)13:30～16:00	グループ交流・ディスカッション	オンライン
8月6日(水)13:30～16:00	ゲストレクチャー グループディスカッション・グループワーク(作品制作)	オンライン
8月7日(木)13:30～16:30	グループワーク(作品制作)	オンライン
8月9日(土)13:30～16:30	リフレクション(振り返り)・閉会式 ※日本の参加者は東京都内の会場に集合予定。	オンライン/ 対面

7. プログラム内容 ※現時点での予定のため、変更の可能性あり

8月4日(月)13:30～16:00 開会式・交流会

時間(日本時間)	活動内容
13:30-14:00	開会挨拶 プログラムオリエンテーション
14:00-14:45	5か国の文化紹介① 各国代表者1名による自国の文化や地域、学生生活の紹介 各国10分の発表+質疑応答5分
14:45-14:55	休憩
14:55-15:30	5か国の文化紹介② 各国代表者1名による自国の文化や地域、学生生活の紹介 各国10分の発表+質疑応答5分
15:30-15:50	グループ分け・グループでの交流
15:50-16:00	事務連絡

8月5日(火)13:30～16:00 グループ交流・ディスカッション

時間(日本時間)	活動内容
13:30-13:45	オリエンテーション
13:45-14:10	グループディスカッション① 地球規模課題:学校での学びや個人の取り組みについて
14:10-14:40	全体共有
14:40-14:50	休憩
14:50-15:15	グループディスカッション② 各国の習慣や文化について
15:15-15:35	全体共有
15:35-15:55	同じ出身国の参加者間交流
15:55-16:00	事務連絡

8月6日(水)13:30～16:00 ゲストレクチャー・グループディスカッション・グループワーク

時間(日本時間)	活動内容
13:30-13:35	オリエンテーション
13:35-14:55	株式会社講談社様によるゲストレクチャー グループディスカッション・グループワーク(作品制作) テーマ: "How Entertainment Builds Bridges Across Borders"
14:55-15:05	休憩

15:05-15:45	グループごとに企画案の発表・講評
15:45-16:00	事務連絡

8月7日(木)13:30～16:30 グループワーク(作品制作)

時間(日本時間)	活動内容
13:30-13:45	オリエンテーション
13:45-14:25	グループワーク① 小グループに分かれ、テーマに沿ってショート動画やポスター等を作成
14:25-14:35	休憩
14:35-16:15	グループワーク② グループワーク①の続き
16:15-16:30	事務連絡

8月9日(土) 13:30～16:30 リフレクション(振り返り)・閉会式 (オンライン/対面)

時間(日本時間)	活動内容
13:30-13:40	オリエンテーション
13:40-14:25	作品発表・鑑賞
14:25-14:40	休憩
14:40-14:55	表彰式・講評
14:55-15:10	リフレクション①個人での振り返り
15:10-16:15	リフレクション②全体での振り返り
16:15-16:30	閉会式

※日本の参加者の皆様には東京都内の会場にお越しいただく予定です。詳細は参加決定時にお知らせいたします。

8. 使用言語

英語

逐次通訳・同時通訳は提供されません。

9. プログラム評価

プログラム終了後、参加者アンケートを実施しますのでご協力をお願いいたします。アンケート結果はプログラム報告書(日本語・英語)に掲載されます。